

新型インフルエンザを防止するための保護者の皆様へのお願い

平成21年8月24日

鳥取県教育委員会

新型インフルエンザへの感染者は、全国的に夏に入っても増加し続けています。県内でも、学校等の部活動、スポーツ大会やコンサート等の行事における集団感染の事例が相次いでいます。

また、現在流行している新型インフルエンザは多くの方は軽症のまま回復していますが、インフルエンザ脳症など重症化する事例も見受けられます。

学校は感染が拡大しやすい場です。よって学校での感染防止がこの新型インフルエンザの拡大を防ぐ鍵となりますので、「広げない・かからない・うつさない」を合言葉に、家族全員で感染拡大防止に努めていただくようお願いします。

1 日常での注意事項《かからない、うつさないために!!》

～お子様の様子をよく観察してください～

- (1) 新型インフルエンザの予防にはうがい、手洗いが有効です。感染防止のために、外出先から帰宅したらうがい、手洗いを徹底するようお願いします。
- (2) 毎朝、家庭で検温し、インフルエンザ様症状がないことを確認してから登校してください。
- (3) 部屋の換気をこまめに実施してください。
- (4) ドアノブは毎日拭く等清潔に保つてください。
- (5) 発熱や呼吸器症状(咳・のどの痛み・鼻水など)のない方でも、スポーツ大会やコンサート等の後などには、うがい、手洗いを必ず実施してください。

2 感染が疑われる(感染した)場合《広げない・うつさないために!!》

～早めに受診し医師の指示に従ってください～

- (1) 発熱や呼吸器症状がある場合は、学校を休んで、かかりつけ医または総合発熱相談センターに電話で相談のうえ受診してください。早めの受診が重症化のリスクを減らします。
- (2) 受診の結果、インフルエンザと診断された場合は、学校に連絡し、医師の指示に従って療養してください。(別紙 自宅療養の手引き参照)
- (3) 発熱や呼吸器症状のある児童生徒及び保護者の皆様は、部活動、及びスポーツ大会やコンサート、放課後児童クラブ等には参加しないようにしてください。
- (4) 咳などの症状がある場合は、*咳エチケットを心がけるようにしてください。

*咳エチケット

- ・咳・くしゃみが出る場合はティッシュ・ハンカチ等で口・鼻を押さえ、周りの人から顔をそむける
- ・使用後のティッシュはふた付きのゴミ箱に捨てる
- ・咳・くしゃみ・発熱のある人はマスクをする

鳥取県教育委員会のホームページに最新情報を掲載しています。

「新型インフルエンザに関する最新情報」アドレス

<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=95685>

